



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月5日

上場会社名 日本管財株式会社

上場取引所 東

コード番号 9728 URL <https://www.nkanzai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 慎太郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統轄本部本部長代理 (氏名) 原田 康弘

TEL 03-5299-0863

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	25,262	12.7	1,576	14.8	1,550	6.6	947	2.8
2019年3月期第1四半期	22,406	0.7	1,373	22.7	1,455	9.2	921	9.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 800百万円 (43.3%) 2019年3月期第1四半期 558百万円 (58.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	26.24	26.17
2019年3月期第1四半期	26.81	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	74,314	50,491	66.3
2019年3月期	72,670	47,487	63.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 49,307百万円 2019年3月期 46,193百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		25.00		25.00	50.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	49,100	6.1	3,100	7.5	3,200	5.2	2,000	5.5	58.01
通期	100,000	2.1	6,800	6.9	7,200	6.5	4,600	6.7	133.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	41,180,306 株	2019年3月期	41,180,306 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	4,256,686 株	2019年3月期	6,056,686 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	36,109,883 株	2019年3月期1Q	34,383,544 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、米中貿易摩擦をはじめとした海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

不動産関連サービス業界におきましては、オフィスや商業ビルの空室率は、主要都市部を中心に依然として低い状況で推移し、複合ビルの建て替えプロジェクトも増加しており、当社がターゲットとする市場の将来的な拡大が見込まれます。

このような事業環境のもと、当社グループにおきましては、顧客ニーズに的確に応えた良質なサービスを継続的に行うため、先進的な技術と対応力で「最適な建物管理」を追求し続け、建物のライフサイクルコストの最適化という観点から資産価値と収益性の向上の実現に努めております。

また、当社のノウハウを活かした海外への事業展開をはじめ、PFI事業、公共施設マネジメント事業など、積極的な事業展開を図っております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、契約更改による固定契約の伸長と工事関連業務の受注が増加したことにより、252億62百万円(前年同四半期比12.7%増)となりました。

利益面におきましても、原価管理を徹底したことに加え、継続的なコスト削減に努めたことにより、営業利益は15億76百万円(前年同四半期比14.8%増)、経常利益は15億50百万円(前年同四半期比6.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億47百万円(前年同四半期比2.8%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(建物管理運営事業)

主たる業務であるビル管理業務及び保安警備の建物管理運営事業につきましては、契約更改による固定契約の伸長と工事関連業務の受注が増加したことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は176億74百万円(前年同四半期比12.5%増)となりました。

利益面におきましても、原価管理を徹底したことに加え、継続的なコスト削減に努めたことにより、セグメント利益は21億68百万円(前年同四半期比14.9%増)となりました。

(住宅管理運営事業)

マンション及び公営住宅の管理を主体とする住宅管理運営事業につきましては、工事関連業務の受注が増加したことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は39億9百万円(前年同四半期比12.0%増)となりました。

利益面におきましても、外注費の見直しやコスト管理の徹底を図り、セグメント利益は3億26百万円(前年同四半期比2.6%増)となりました。

(環境施設管理事業)

上下水道処理施設等の生活環境全般にかかる公共施設管理を主体とする環境施設管理事業につきましては、ゴミ焼却施設等を中心に新規管理案件の受託や契約更改が堅調であったことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は25億72百万円(前年同四半期比8.8%増)となりました。同事業の主要取引先である地方自治体の財政は依然として緊縮傾向にあり、民間ノウハウの活用余地が大きく、潜在的に大きな市場と捉えております。

利益面におきましても、料金改定による原価率の改善に加え、適正な人員配置を中心にコスト削減に努めてまいりました結果、セグメント利益は3億35百万円(前年同四半期比10.6%増)となりました。

(不動産ファンドマネジメント事業)

不動産ファンドの組成・資産運用を行うアセットマネジメント及び匿名組合への出資を主体とする不動産ファンドマネジメント事業につきましては、マスターリース契約による収入等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は3億75百万円(前年同四半期比316.2%増)と大幅な増収となりました。

利益面におきましても、収益性の高い業務の受託や経費の節減に努めてまいりました結果、セグメント利益は20百万円(前年同四半期は16百万円の損失)となりました。

(その他の事業)

イベントの企画・運営、印刷、デザインを主体としたその他の事業は、映像制作業務の増加等により、当第1四半期連結累計期間の売上高は8億51百万円(前年同四半期比14.3%増)、セグメント利益は1億21百万円(前年同四半期比0.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ16億44百万円(2.3%増)増加して743億14百万円となりました。

負債は、買掛金や未払法人税等の支払いにより、前連結会計年度末に比べ13億60百万円(5.4%減)減少して238億22百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少等がありましたが、新株予約権の行使による自己株式の減少や資本剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ30億4百万円(6.3%増)増加して504億91百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.7ポイント増加し66.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、当社を取り巻く環境は、引き続き予断を許さない状況で推移することが予想されます。

業績予想に関しましては、概ね2019年5月8日に公表いたしました業績予想のとおり推移しており、通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,817,496	28,680,668
受取手形及び売掛金	13,461,584	12,266,957
事業目的匿名組合出資金	60,351	59,624
貯蔵品	132,496	126,042
販売用不動産	4,372,819	4,355,817
未収還付法人税等	73,648	141,759
その他	1,597,427	1,577,125
貸倒引当金	△6,954	△7,725
流動資産合計	45,508,867	47,200,267
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,256,380	3,235,510
機械装置及び運搬具（純額）	64,293	60,601
工具、器具及び備品（純額）	437,037	447,634
土地	1,167,664	1,167,664
リース資産（純額）	232,640	215,118
建設仮勘定	33,950	33,950
有形固定資産合計	5,191,964	5,160,477
無形固定資産		
電話加入権	46,526	46,526
ソフトウェア	262,183	236,993
のれん	1,822,307	1,788,407
リース資産	7,246	6,472
ソフトウェア仮勘定	125,540	149,482
無形固定資産合計	2,263,802	2,227,880
投資その他の資産		
投資有価証券	13,390,147	13,337,573
長期貸付金	569,007	660,059
長期前払費用	65,053	78,092
敷金及び保証金	3,788,490	3,799,288
会員権	391,763	391,763
退職給付に係る資産	680,228	717,000
繰延税金資産	517,490	428,572
その他	361,654	374,195
貸倒引当金	△57,993	△60,673
投資その他の資産合計	19,705,839	19,725,869
固定資産合計	27,161,605	27,114,226
資産合計	72,670,472	74,314,493

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,594,213	7,204,618
1年内返済予定の長期借入金	375,000	375,000
1年内返済予定の長期ノンリコースローン	25,330	25,330
リース債務	95,135	92,352
未払費用	2,478,274	3,845,084
未払法人税等	1,621,661	297,121
未払消費税等	754,745	937,616
預り金	628,237	790,904
前受金	893,141	579,321
賞与引当金	726,419	131,965
資産除去債務	5,870	5,870
その他	11,568	19,406
流動負債合計	15,209,593	14,304,587
固定負債		
長期借入金	1,500,000	1,406,250
長期ノンリコースローン	2,979,300	2,972,968
リース債務	162,610	175,860
繰延税金負債	528,890	427,734
退職給付に係る負債	1,102,475	333,425
長期預り保証金	2,739,718	2,737,820
資産除去債務	271,275	271,893
持分法適用に伴う負債	-	16,796
その他	689,017	1,175,413
固定負債合計	9,973,285	9,518,159
負債合計	25,182,878	23,822,746
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000,000	3,000,000
資本剰余金	1,415,920	3,333,700
利益剰余金	45,298,936	45,368,347
自己株式	△4,422,738	△3,108,738
株主資本合計	45,292,118	48,593,309
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,340,429	2,106,867
為替換算調整勘定	△1,117,245	△1,084,697
退職給付に係る調整累計額	△321,554	△308,245
その他の包括利益累計額合計	901,630	713,925
新株予約権	22,826	4,646
非支配株主持分	1,271,020	1,179,867
純資産合計	47,487,594	50,491,747
負債純資産合計	72,670,472	74,314,493

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	22,406,191	25,262,214
売上原価	17,724,638	20,139,032
売上総利益	4,681,553	5,123,182
販売費及び一般管理費		
販売費	56,877	162,414
人件費	1,923,860	1,946,267
賞与引当金繰入額	51,624	84,097
退職給付費用	19,403	61,053
旅費交通費及び通信費	263,604	269,191
消耗品費	96,148	114,157
賃借料	236,279	251,593
保険料	122,934	121,848
減価償却費	94,733	91,320
租税公課	66,281	64,894
事業税	76,882	73,458
貸倒引当金繰入額	△2,307	3,450
のれん償却額	34,940	33,900
その他	266,947	268,965
販売費及び一般管理費合計	3,308,205	3,546,607
営業利益	1,373,348	1,576,575
営業外収益		
受取利息及び配当金	73,315	35,373
受取賃貸料	12,797	13,552
持分法による投資利益	22,699	-
その他	21,391	31,896
営業外収益合計	130,202	80,821
営業外費用		
支払利息	6,743	7,659
賃貸費用	16,266	16,520
持分法による投資損失	-	19,028
固定資産除売却損	15,004	701
為替差損	5,570	47,263
その他	4,519	15,293
営業外費用合計	48,102	106,464
経常利益	1,455,448	1,550,932
税金等調整前四半期純利益	1,455,448	1,550,932
法人税、住民税及び事業税	493,128	476,946
法人税等調整額	16,826	85,932
法人税等合計	509,954	562,878
四半期純利益	945,494	988,054
非支配株主に帰属する四半期純利益	23,736	40,553
親会社株主に帰属する四半期純利益	921,758	947,501

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	945,494	988,054
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,600	△234,331
為替換算調整勘定	△16,802	7,367
退職給付に係る調整額	4,605	13,932
持分法適用会社に対する持分相当額	△391,677	25,182
その他の包括利益合計	△387,274	△187,850
四半期包括利益	558,220	800,204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	533,345	759,797
非支配株主に係る四半期包括利益	24,875	40,407

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第1四半期連結累計期間において、2018年11月21日発行の第1回新株予約権(第三者割当による行使価格修正条項付新株予約権)の一部行使に伴う自己株式の処分による払い込みを受け、資本剰余金が1,917,780千円増加し、自己株式が1,314,000千円減少しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において、資本剰余金が3,333,700千円、自己株式が3,108,738千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント						調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	建物管理 運営事業 (千円)	住宅管理 運営事業 (千円)	環境施設 管理事業 (千円)	不動産ファン ドマネジメン ト事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)		
売上高								
外部顧客への 売上高	15,713,573	3,491,818	2,365,396	90,336	745,068	22,406,191	—	22,406,191
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	15,713,573	3,491,818	2,365,396	90,336	745,068	22,406,191	—	22,406,191
セグメント利益 又は損失(△)	1,887,299	318,078	303,247	△16,070	120,718	2,613,272	△1,239,924	1,373,348

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△1,239,924千円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント						調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	建物管理 運営事業 (千円)	住宅管理 運営事業 (千円)	環境施設 管理事業 (千円)	不動産ファン ドマネジメン ト事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)		
売上高								
外部顧客への 売上高	17,674,542	3,909,698	2,572,784	375,995	729,195	25,262,214	—	25,262,214
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	122,100	122,100	△122,100	—
計	17,674,542	3,909,698	2,572,784	375,995	851,295	25,384,314	△122,100	25,262,214
セグメント利益	2,168,934	326,388	335,288	20,185	121,548	2,972,343	△1,395,768	1,576,575

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,395,768円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。